

第 17 回教育委員会会議

令和 7 年 12 月 9 日
午 後 3 時 30 分
本庁舎屋上会議室

案 件

報告第38号

令和 6 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に
関する調査結果について

大阪市立学校における暴力行為・いじめ認知・不登校数（令和4～6年度）

2

令和7年10月29日

1 暴力行為発生件数

年度	小学校						中学校					
	件 数			比率1000人当たり			件 数			比率1000人当たり		
	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市
令和4年度	61,445	5,386	192	9.9	12.8	1.7	29,699	3,927	410	9.2	17.7	8.0
令和5年度	70,009	5,854	165	11.5	14.1	1.5	33,617	4,498	403	10.4	20.5	7.9
令和6年度	82,997	6,265	151	13.8	15.3	1.3	40,039	4,645	384	12.6	21.4	7.5

2 いじめ認知件数

年度	小学校						中学校					
	件 数			比率1000人当たり			件 数			比率1000人当たり		
	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市
令和4年度	551,944	55,504	22,395	89.1	132.0	197.6	111,404	9,357	1,274	34.3	42.3	24.8
令和5年度	588,930	57,634	21,873	96.5	138.9	193.9	122,703	10,473	1,144	38.1	47.7	22.4
令和6年度	610,612	61,386	23,778	101.9	150.1	212.2	135,865	12,657	1,283	42.6	58.3	25.0

3 不登校数

年度	小学校						中学校					
	人 数			在籍比率			人 数			在籍比率		
	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市
令和4年度	105,112	7,153	1,866	1.70	1.70	1.65	193,936	13,651	4,430	5.98	6.17	8.62
令和5年度	130,370	8,188	2,227	2.14	1.97	1.97	216,112	14,818	4,917	6.71	6.76	9.61
令和6年度	137,704	8,718	2,294	2.30	2.13	2.05	216,266	15,031	4,893	6.79	6.93	9.55

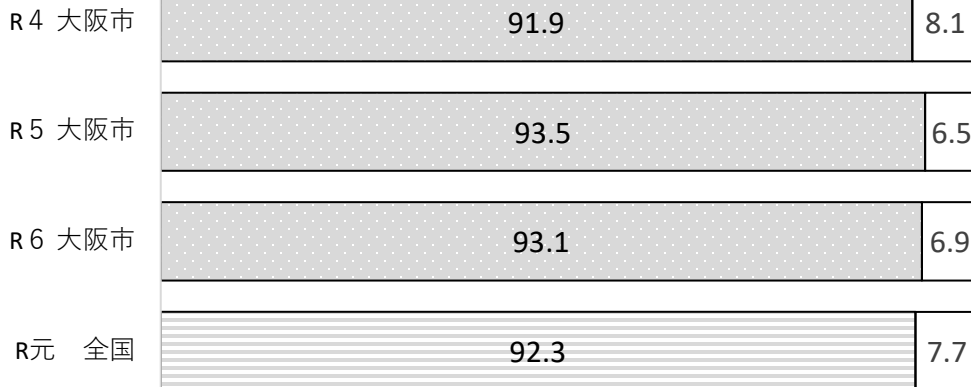
※令和4年度～令和6年度の小中学校別「暴力行為発生件数」「いじめ認知件数」「不登校数」については、大阪市として独自調査を実施していますので、実数(大阪市)を公表しています。なお、大阪府の比率については公表されている数値をもとに大阪市独自に計算したものを含みます。
 なお、令和4年度からは、小学校に義務教育学校前期課程を、中学校に義務教育学校後期課程を含んでいます。

学校のきまり（規則）を守っていますか （規範意識にかかる調査）本市調査 （全国学力・学習状況調査等）より

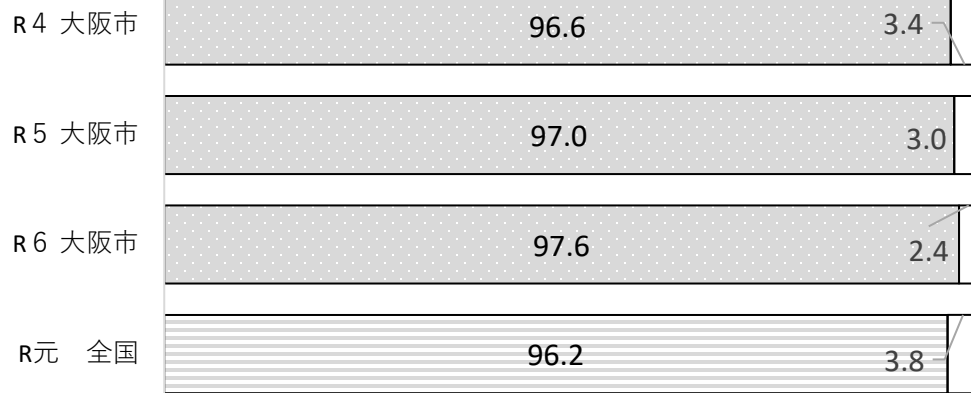
小学校

「当てはまる」等の
肯定的な回答

どちらかと言えば、
当てはまらない・
当てはまらない・無回答



中学校



※全国学力・学習状況調査において、令和3年度より本質問調査の実施はない。
（令和2年度は全国学力・学習状況調査を実施せず）

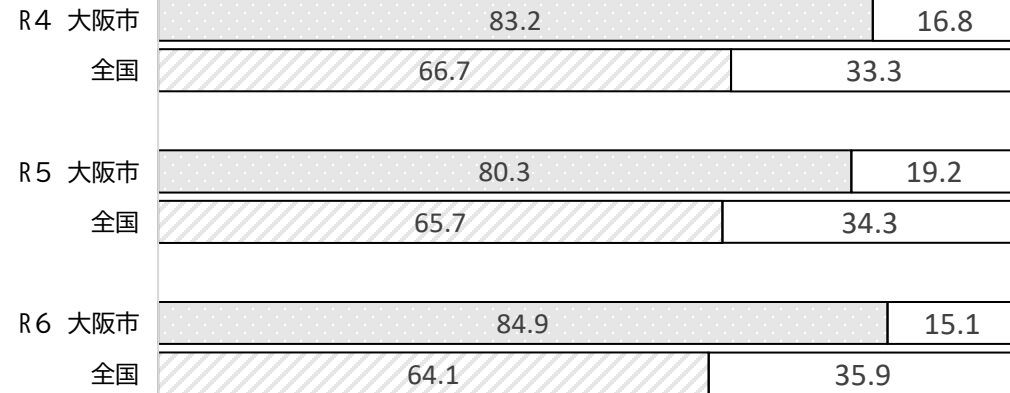
いじめの発見のきっかけについて 3

（令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に
関する調査より）

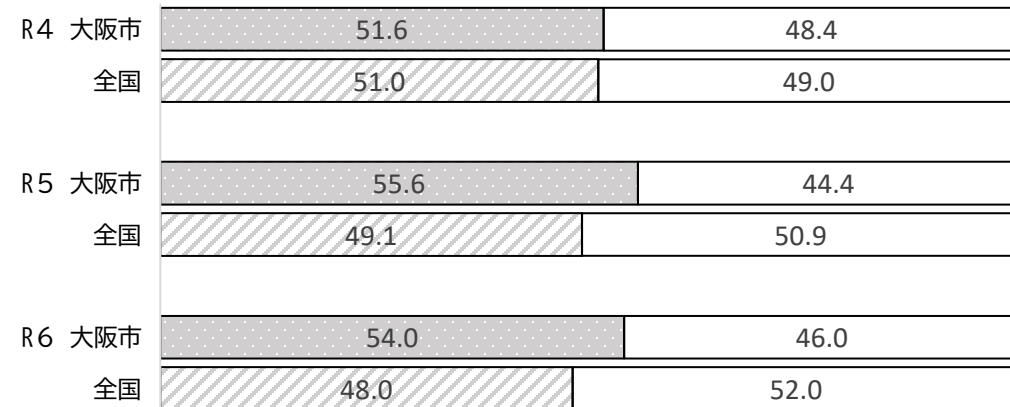
小学校

学校の教職員等が発見
（学校でのアンケート調査を含む）

学校の教職員以外か
らの情報により発見



中学校



※いじめの発見のきっかけについては、「教職員等が発見している」の割合が、
小学校、中学校ともに、全国の数値を上回っている。

いじめの様態「パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷やいやなことをされる」について 4

(令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査より)

小学校

R4 大阪市	1.5	98.5
全国	1.8	98.2
R5 大阪市	1.7	98.3
全国	1.8	98.2
R6 大阪市	1.8	98.2
全国	1.9	98.1

中学校

R4 大阪市	9.4	90.6
全国	10.2	89.8
R5 大阪市	7.0	93.0
全国	9.1	90.9
R6 大阪市	9.1	90.9
全国	9.3	90.7

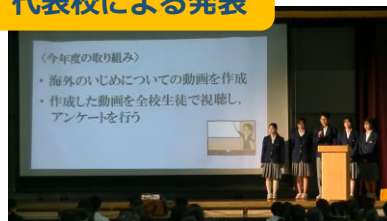
※いじめの様態「パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷やいやなことをされる」についての割合が、小学校、中学校ともに、全国の数値を下回っている。

課題に係る取組「令和7年度 大阪市ミライサミット」

令和2年度より「大阪市スマホサミット」を開催し、「スマホとかしこくつきあうには」をテーマにスマホ、インターネットの節度ある使用について、中学生が主体となり協議を進めてきた。

令和7年度より、スマホ、インターネットの使い方にとどまらず、児童生徒自身がいじめの未然防止や人間関係のあり方についても主体的に考えることが重要であることから、サミットの名称を「大阪市ミライサミット」へと変更し、今年度は「SNSのいじめを防ぐには」をテーマとして開催した。

代表校による発表



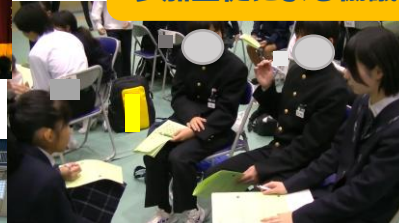
全体の様子



学校配付ポスター



参加生徒による協議



未然防止に向けた取組

☐ 大阪市いじめ対策基本方針の徹底

- ・全教職員へeラーニング研修実施と振り返りチェックシートによる理解度確認
- ・新任教員へ大阪市のいじめ対策・いじめ対応について研修
- ・学校いじめ防止基本方針と合わせて各校HP掲載
- ・指導部作成の「いじめ問題に関する校内研修資料」の配付※



☐ 「いじめについて考える日」及び「いのちについて考える日」を設定し、いじめを許さない学校づくりの取組を推進

☐ いじめ問題対応の更なる充実について全校へ一斉通知

- ・「いじめについてのアンケート」進捗管理表の配付※

☐ 学校安心ルールの活用による規範意識の醸成

☐ 生活指導支援員の配置



早期発見・支援の取組

☐ 各学期でのいじめアンケート実施

☐ 各校における教育相談をはじめとした活動

- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携

☐ 相談申告機能・心の天気の利用

☐ SNS（LINE）相談の継続実施

☐ 外部相談窓口の周知

☐ 生活指導サポートセンターの活用



事案対応の取組

☐ 大阪市版スクールロイヤーの活用

- ・事案対応相談の実施
- ・事例研修会(全校対象・管理職対象)
- ・各校の校内研修

☐ 教育ブロック担当指導主事との連携

☐ 第三者委員会の常設化によるいじめ重大事案の迅速な対応



- ## ◆登校支援室「なごみ」の機能強化

大阪市立心和中学校 (学びの多様化学校)

生徒転入の状況

令和6年度	1年生			2年生			3年生			全学年		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計
R6前期生				1	5	6	6	14	20	7	19	26
R6後期生	5	4	9	7	17	24	1	6	7	13	27	40
合計	5	4	9	8	22	30	7	20	27	20	46	66

令和7年度	1年生			2年生			3年生			全学年		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計
R6前期生							1	5	6	1	5	6
R6後期生				5	4	9	7	17	24	12	21	33
R7前期生				2	4	6	2	2	4	4	6	10
R7後期生	1	6	7	3	9	12	0	1	1	4	16	20
合計	1	6	7	10	17	27	10	25	35	21	48	69

生徒出席の状況

令和6年度

On-lineを含む出席率(平均) 71.2

On-lineを含まない出席率(平均) 61.5

令和7年度(4月～9月)

On-lineを含む出席率(平均) 72.0

On-lineを含まない出席率(平均) 60.5

多様な教育活動

☐セルフ・クエスト(学び直しの時間) ☐キャリア教育の充実(職場体験)

☐学習菜園 ☐スクールカウンセラーとの連携



↑教室1
リラックスルーム↓

↑教室2
図書室↓



校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム）

校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム）とは

- ◆学級での学びが難しい児童生徒が、落ち着いた環境で自分のペースで学習や生活を行える場所を学校内に設置
- ◆令和6年度および令和7年度に小学校12校、中学校12校、あわせて24校にモデル設置
- ◆モデル校に1名の支援員の配置及び環境整備を支援

校内教育支援センター（スペシャルサポートルーム）利用者数

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小学校利用延べ人数	105	224	467	289	141	511	689	581	624	613	735	612	5591
中学校利用延べ人数	219	441	428	395	179	565	761	746	760	785	876	593	6748
合計利用延べ人数	324	665	895	684	320	1076	1450	1327	1384	1398	1611	1205	12339

令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
小学校利用延べ人数	500	658	706	474	152	631	3121
中学校利用延べ人数	515	676	784	609	161	918	3663
合計利用延べ人数	1015	1334	1490	1083	313	1549	6784

1校あたりの月平均利用延べ人数

	小学校（人）	中学校（人）
令和6年度	38.8	46.8
令和7年度	43.3	94.2



R6 効果検証

◆不登校児童生徒在籍比率（大阪市独自調査より）

	令和5年度	令和6年度	比較
モデル校（小）	2.86%	2.57%	0.29%の減少
全小学校（モデル校を含まず）	1.93%	2.01%	0.08%の増加
モデル校（中）	10.53%	10.07%	0.46%の減少
全中学校（モデル校を含まず）	9.51%	9.43%	0.08%の減少

★不登校児童生徒の改善率（大阪市独自調査より）

	令和5年度	令和6年度	比較
モデル校（小）	19.9%	61.1%	41.2%の増加
全小学校（モデル校を含まず）	32.2%	35.7%	3.5%の増加
モデル校（中）	20.5%	56.1%	35.6%の増加
全中学校（モデル校を含まず）	32.2%	35.0%	2.8%の増加

今後、拡充に向けて検討している。

教育支援センター

- 校外で不登校児童生徒の支援を行う施設（学籍の変更なし）
- 個々の状況に応じた学習支援、教育相談により、学校生活への復帰や社会的自立をめざした支援
- 市内3か所で運営
 - 花園（令和2年6月開設）
 - 桃谷・新大阪（令和3年4月開設）
- 教育支援センターの機能強化（令和6年度より）
 - ・中央図書館との連携で各施設に約300冊の図書を増やすとともに、読書活動を実施。
 - ・特別活動（交流活動）を設け、通所する児童生徒間での交流活動を実施。
- 年間登録者数の推移 R4:318名、R5:364名、R6:370名
- 月別登録者数の推移（数値は小中学生合計）



令和7年度	継続	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
花園	104	4	7	0	7	1	2	8	133
桃谷	95	4	8	5	3	1	4	12	132
新大阪	66	3	4	3	4	5	3	6	94
月ごと合計	-	11	19	8	14	7	9	26	94
合計	265	276	295	303	317	324	333	359	359

登校支援室「なごみ」

- 電話相談（学校・保護者からの不登校相談、心和中中学校への転入相談など） ➡相談件数 217件
- 心和中中学校の転入に関する面談・プレスクールの実施（のべ47校63組と面談を実施）
- 保護者サロンの実施 6月・10月・11月・12月・1月・2月（各月1回） ➡参加人数 79名
- 不登校対応に関する他自治体、市内先進校の視察
- 教員対象の不登校対応の研修 10月・1月・2月（小・中学校対象各2回）
- 教育支援センターとの連携会議（月1回）
- 学習動画コンテンツ配信事業（病気等での欠席及び不登校傾向にある児童生徒への支援）の実施 ➡相談件数366件（R6）、502件（R7.10）
- フリースクール等関係機関との連絡協議会の設置検討